

請 願 ・ 陳 情 文 書 表

令和4年3月定例会

受 理 番 号	1	受 理 年 月 日	令 和 4 年 2 月 1 8 日
請 願 ・ 陳 情 者	渋川市半田1900番地5 渋川平和委員会 会長 伊佐 信義		
紹 介 議 員	角 田 喜 和		
付 託 委 員 会	教 育 福 祉 常 任 委 員 会		
<p>沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立に使用しないよう意見書の提出を求める請願</p> <p><b>【要旨】</b></p> <p>さきの太平洋戦争において沖縄戦では一般住民を巻き込んだ悲惨な地上戦が行われ、多くの尊い命が失われました。糸満市摩文仁の平和祈念公園内にある「平和の礎」には、国籍や軍人、民間人の区別なく、沖縄戦などで亡くなられた24万1,632名（令和3年6月現在）の氏名が刻銘されています。</p> <p>糸満市摩文仁を中心に広がる南部地域は、1972年の本土復帰に伴い、戦争の悲惨さや命の尊さを認識し、戦没者の霊を慰めるために、自然公園法に基づき、戦跡として我が国唯一の「沖縄戦跡国定公園」として指定されています。同地域では、沖縄戦で犠牲を強いられた国民や命を落とされた兵士の遺骨が残されており、戦後76年が経過した今でも戦没者の収骨が行われています。風化も進み遺骨収集は多くの困難を伴い、ましてや犠牲になられた人々の遺骨が入った土砂を埋立てに使用することは、人道上許されません。</p> <p>よって、下記の事項が速やかに実現するよう請願します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 沖縄戦の戦没者の遺骨等が混入した土砂を埋立てに使用しないこと。</li> <li>2 日本で唯一、住民を巻き込んだ苛烈な地上戦があった沖縄の事情を鑑み、「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」により、日本政府が主体となって戦没者遺骨収集を実施すること。</li> </ol>			